



中澤の



体験記

下川乗の獅子舞

2年連続での参加になりました！
今年は、藤かかりの雌獅子、太刀かかりの
雌獅子、雌獅子かくしの宝来をさせていた
だきました！
太刀かかりは急遽だったので、なかなかう
まくできず、まだまだ練習が必要だと思
いました。
人里と混同して混乱したりしていますが、
優しく教えてくださったおかげでなんと
かできました！
来年はもう少しうまくできるようにしてい
きたいと思います！

人里の獅子舞

3年連続で参加させていただきました！
今年は予定が合わず、獅子舞はできま
せんでしたが、準備と当日の売店のお手
伝いをさせていただきました！
大太刀では、年の近い方が太刀引きを
していたため、絶対に見たいと思い、下
川乗のお祭りが終わってから見に行かせ
ていただきました！縄を伐ることはでき
せんでしたが、緊張感があり、カッコい
い姿をみせてもらいました！
来年はいくつかやらせていただければ
と思います！！

柏木野での桧原太鼓

こちらでも2年連続での参加になりま
した！
昨年ご好評だったとのことだったので、
気合いを入れて参加させていただきました
！
去年は太鼓の革を破ってしまいました
が、今年はなんとか破らずに済みました
(笑)
柏木野はお客さんとの距離が近いので、
迫力があって、ご満足いただけた
みたいです！
是非来年も呼んでいただけるように、
また1年練習をがんばりたいと思います！



＼ 空き家の相談受付中 ／

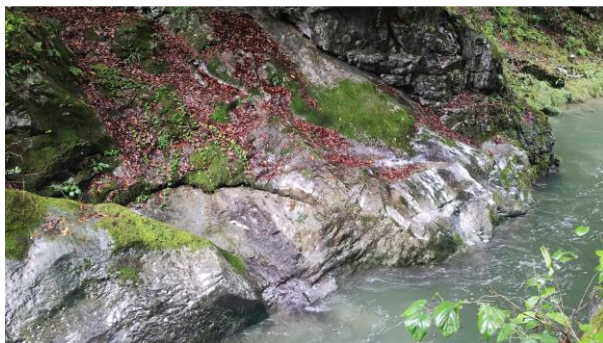
空き家ありませんか？

檜原村役場むらづくり推進係まで！

☎042-519-9556

自然観察記

神戸岩入口付近の河原には、三つの岩石地帯が見られる珍しいエリアがあります。深い海底で堆積したチャート、火山噴火による玄武岩、浅い海でサンゴ礁が作った石灰岩。



遙か遠い昔、海で噴火した火山島がプレートに乗り、浅い海でサンゴ礁を育てながら、海溝で沈み込めずに付加体となり、遠く檜原の山の中まで運ばれてきたのかもしれない。(林)

檜原に咲く花

ツリフネソウはツリフネソウ科ツリフネソウ属に分類される一年草。柄から垂れ下がった袋状の花の形を、吊り下げられた帆掛け船に見立ててその名が付いたのだとか。馴染みのある例で言うところのホウセンカの仲間で、「自動散布」と言って、果実が熟すと種子を自力で飛ばします。

同じツリフネソウ属にキツリフネという花があります。色以外パツと見は似たような外観ですが、「距(きよ)」に着目すると、ツリフネソウがクルッと巻くのに対して、キツリフネはだらんと垂れているという違いがあります。また、ツリフネソウが葉の上に花を咲かせるのに対し、キツリフネは葉の下に花を咲かせます。ぜひ一度観察してみてください。(林)



キツリフネ



ツリフネソウ

自然と共生

～檜原村で始める菌ちゃん農法～

こんにちは、みなさん！ できるようにします。菌ちゃん農法とはなんぞや？ リットですが、一番のメリットはコスト削減、安全だと思います。菌ちゃん 美味しい野菜が育つ。化学農法とは、簡単に言えば微生物の力を最大限に活かす。要がないため、資材費を大幅に削減できます。加えて、無農薬・無肥料で野菜を育てる農法です。畑に炭素を沢山含む有機物、例えば、木、竹、もみ殻、落ち葉や雑草等の有機物を土に混ぜ混むことで、微生物(糸状菌)を増やします。大事なこと投入した有機物を腐敗させずに、発酵させることで土壌の栄養を効率よく、植物が吸収

障害が起こりにくく、持続的な農業が可能となります。次はデメリットについて、とにかく「手間がかかる」「有機物の収集がとにかく大変。真夏にするべきではありません笑。2つ目は収穫まで時間がかかる。初年度は微生物環境が安定するまで、作物の生育にばらつきがでたり、収量が少なくなったりすることがあるようです。今は未完成ですが、ご興味がある方は来春にでも、ぜひ見に来ていただけると嬉しいです。どうか美味しい野菜が採れますように。(高橋)



高畝の上に、もみ殻と大量の落葉



発生してきた糸状菌(白い菌)

※現在、雨ざらし期間中(11月半ばまで)

これからの展望
これまでの取り組みを続けながら、村内産の柚子やルバーブを使ったシロップや、都民の森の白炭で焙煎したコーヒー豆を商品化したいと考えています。それらを通じて、檜原村の魅力を発信していきたいです。
また、私の故郷である群馬県で、ドラム缶を使った炭焼きや、ビニールハウスでコーヒーの栽培を行っている場所があることを知りました。今後、視察などを行い、檜原村でそうした取り組みができるか、模索していきたいと考えています。(松本)

地域おこし協力隊へのご依頼は
檜原村役場 むらづくり推進係へ

☎042-519-9556

協力隊各種 SNS は
QRコードから！➡



そして、山の幸も楽しみな季節。キノコに詳しい方、ぜひ我ら協力隊を山に連れていってもらえると嬉しいですね。美味しい山の幸を堪能したいです。(高橋)

編集後記

暑さも和らぎ、食欲の秋がやってきますね。今年はサンマが豊漁で脂がのついで、安いみたいです。個人的には戻りガツオを食べると秋を感じます。



地域おこし協力隊 メンバー

まつもと 松本 よしふみ 圭史 なかざわ 中澤 だいき 大樹

たかはし 高橋 まさき 政樹 はやし 林 あきひろ 陽浩

村内で見かけたら、お声かけください！